平成19年度決算報告
累積赤字1億8千万円を縮減

平成19年度の積丹町の歳入歳出決算が平成20年第3回町議会定例会で承認されましたので、お知らせします。

一般会計

歳入歳出決算額

歳入決算額	24億8,309万7千円
歳出決算額	23億1,679万円
特別会計繰出金	5億7,398万1千円
差引額	1億6,630万7千円

歳入

区分		決算額	対前年度増減額
自主財源 20.6%	町税	1億8,183万円	244万8千円
	その他	3億2,909万5千円	4,173万5千円
依存財源 79.4%	地方交付税	15億9,041万9千円	△1億2,615万円
	その他	3億8,175万3千円	1億4,026万7千円
合計		24億8,309万7千円	△2億2,123万4千円

歳出

＜性質別＞

区分		決算額	対前年度増減額
義務的経費 41.3%	人件費	4億6,329万2千円	△8,013万1千円
	扶助費	6,108万8千円	△279万7千円
	公債費	4億3,243万円	△4,440万4千円
投資的経費 5.5%	普通建設事業費等	1億2,839万3千円	△1億3,591万2千円
その他の経費 53.2%	物件費	3億2,605万円	△7,101万1千円
	維持補修費	7,458万4千円	2,710万9千円
	補助費等	2億5,371万8千円	△179万7千円
	積立金	247万5千円	△32万1千円
	繰出金	5億7,415万円	2,695万6千円
	その他	61万円	△1,008万5千円
合計		23億1,679万円	△2億9,239万3千円

特別会計

町には一般会計のほか7つの特別会計があります。これらの会計は、水道や下水道、国民健康保険、介護保険など特定の事業を行う場合に、水道使用料や国民健康保険税などの事業収入をもって支出に充てる独立採算性を原則とし、一般会計と財布を分けることで収支を明確にしています。

歳入歳出決算額

会計名	歳入決算額	一般会計からの繰入金	歳出決算額	差引額
老人保健	6億1,842万8千円	4,327万1千円	6億1,842万8千円	0
簡易水道事業	1億5,083万3千円	8,940万9千円	1億5,083万3千円	0
国民健康保険事業（事業勘定）	6億2,168万9千円	7,502万6千円	7億2,738万円	△1億569万1千円
国民健康保険事業（直診勘定）	2億3,491万9千円	1億6,814万1千円	8億5,069万1千円	△6億1,577万2千円
下水道事業	8,628万8千円	3,381万8千円	8,628万8千円	0
介護保険事業	3億4,876万3千円	6,811万円	3億3,299万円	1,577万3千円
介護福祉サービス事業	3,378万7千円	1,318万8千円	3,378万7千円	0
産業交流雇用対策推進事業	2億145万8千円	8,301万8千円	2億145万8千円	0
合計	22億9,616万5千円	5億7,398万1千円	30億185万5千円	△7億569万円

■地方債残高

52億8,203万円
（前年度比 4億1,002万円 7.2%減）

■基金残高

1億9,196万円
（前年度比 8,897万円 31.7%減）

■累積赤字の推移

年度	累積赤字額	前年度比
平成17年度	10億4,637万6千円	
平成18年度	9億469万3千円	△1億4,168万3千円
平成19年度	7億2,146万3千円	△1億8,323万円